

岡山一宮高等学校 Q&A

Q1 SSH, ユネスコスクールって何ですか？

- ・SSHとはスーパーサイエンスハイスクールの略称で、先進的な理数教育を行う高等学校のことです。岡山一宮高校は全校生徒（普通科文系・理系、理数科）を対象として「総合知」と「卓越した探究力」を備えた次代の科学技術人材の育成を目指しています。
- ・ユネスコスクールは、持続可能な開発のための教育（ESD）の推進拠点として、平和や国際的な連携を学校での実践を通じて促進することを目的に設けられました。岡山一宮高校は2010年にユネスコスクールに認定され、持続可能な社会の担い手となる生徒の育成に努めています。

Q2 岡山市内の他の普通科進学校との違いは、ズバリ何ですか？

- ・SSH指定校ならではのカリキュラムが充実しているところです。3年間を通して探究力を磨いていくために、1年次から学校設定科目が設けられています。2年次には、自分たちで研究テーマを設定し、自分たちで研究を進めていく「iC課題探究Ⅰ」（普通科）、「iC理数探究Ⅰ」（理数科）があります。詳しくはJoin Usの4ページ参照。
- ・また、SSHやユネスコスクール関連の行事として、海外の高校との交流や海外研修、大学・企業での研修などに参加する機会が数多くあります。

Q3 海外との交流の機会が多いと聞いていますが。

はい、本校では海外の学校との交流を積極的に行っています。たとえば、韓国の慶南科学高校とはオンラインで課題研究の発表交流を行っており、お互いの探究成果を英語で紹介し合っています。また、台湾の竹北高校の生徒が本校を訪れた際には、日本文化体験として剣道や書道に挑戦しました。本校の生徒は「バディ」として台湾の生徒をサポートし、国際交流を深めました。さらに、3月には希望者を対象とした2週間のオーストラリア研修も実施しており、現地の学校での英語学習やホームステイを通じて、国際感覚を養う機会となっています。このように、岡山一宮高校では「サイエンス」と「グローバル」の両面から、次世代を担う人材の育成に力を入れています。

Q4 理数科と普通科の理系ではどこが違うのですか？

【理数科】

- ・第1学年では、第2学年での課題研究に向けて、iCインキュベーションラボやiCインクワイアリープロセスなどの実験・実習技能や探究の過程を習得するための科目が週6時間設定され探究活動の基礎を学びます。
- ・第2学年では、iC理数探究Ⅰ（課題研究）が週2時間あり、より専門性の高い内容を扱います。1グループに一人の指導教員（大学の先生を含む）がつき、きめ細かい指導の中で深い研究に取組みます。
- ・第3学年ではiC理数探究Ⅱで自分の研究を論文にまとめます。iC発展探究は選択制で、これまでの研究をより深く探究したい生徒が取り組みます。
- ・専門性の高い学会での発表機会が多くあり、世界大会に通じる科学系コンテストにも応募することができます。

【普通科理系】

- ・第1学年の10月頃に文系・理系のコースを決定します。
- ・第1学年では、第2学年でのiC課題探究Ⅰに向けての授業が週3時間あります。
- ・第2学年でのiC課題探究Ⅰは、週2時間あります。（1時間は講義でもう1時間がグループ研究）
- ・第3学年でのiC課題探究Ⅱで自分の研究を論文にまとめます。iC発展探究は選択制で、これまでの研究をより深く探究したい生徒が取り組みます。

Q5 特別入学者選抜と一般入学者選抜はどのように実施されるのですか？

- ・特別入学者選抜は、理数科のみで実施します。学区は「全県学区」になります。
- ・一般入学者選抜は、普通科・理数科の「くくり募集」です。出願するときに「第1志望〇〇科」「第2志望〇〇科」と書くこともできます。普通科の場合は「岡山学区」、理数科の場合は「全県学区」になります。
- ・入学後は普通科から理数科、あるいは理数科から普通科への変更はできませんので、第2志望を書くときには慎重に考えてください。

Q6 一般入学者選抜の「くくり募集」って何ですか？

本校には普通科と理数科の2つの学科がありますが、一般入試では別々に募集をするのではなく、一括して募集しています。募集人員は普通科と理数科の定員を合わせた数となります。理数科志望の人は、第1志望理数科・第2志望普通科で出願することをすすめます。定員の少なさを心配する必要はありません。

Q7 大学の文系学部に行きたいのですが。

普通科では2年生から文系と理系のコースに分かれます。文系のコースを選択すれば、大学の文系学部への進学に対応しています。本校は普通科でも課題探究に取り組んでおり、その成果を活かし学校推薦型選抜（旧推薦入試）や総合型選抜（旧AO入試）を受験することもできます。

Q8 部活動と勉強の両立が心配なんです。

本校の校風を表すことばに「文武不岐」があります。「文（学問）と武（武道）は岐（わか）れず。」という意味です。多くの生徒が部活動だけ、学業だけではなく、何事にも積極的に取り組んでいます。部活動に真剣に取り組んで、大学入試においても成果を出している生徒が多いです。

Q9 部活動は盛んですか？

7割以上の生徒が部活動に参加しています。放課後の時間を利用して下校時刻まで日々熱心に活動しています。令和元年度～令和7年度の部活動の主な成績は次のとおりです。

○全国大会

陸上競技部 ラグビー部 アーチェリー部 写真部
コンピュータ部 ダンス部

○中国大会

陸上競技部 ラグビー部 アーチェリー部 剣道部 弓道部
テニス部 ハンドボール部 書道部 演劇部 文学部
コンピュータ部 ソフトテニス部

Q10 岡山駅からはどのようにして通っているのですか？

JR利用の割合は全校生徒の1割未満です。岡山駅からは自転車かバスを利用しています。自転車で20分ほどかかります。

Q11 校内の施設は充実していますか？

- すべての教室・特別教室にWi-Fi環境、プロジェクターやコンピュータ、教材提示装置が設置されており、ICT機器及び1人1台端末を活用した新しいスタイルの授業が行われています。
- SSHの指定により蛍光顕微鏡、紫外可視分光光度計など、大学研究室なみの高価・高性能の理科の実験設備が整えられています。

Q12 食堂はありますか？ どんなメニューがありますか？

- 公孫樹会館の1階に明るく開放的な食堂があります。昼食時だけでなく、放課後も生徒の憩いの場として利用されています。
- 日替わり丼、カレーライス、うどん、そば、ラーメンなどのメニューがあります。飲み物やアイスクリームの自動販売機もあります。

